

Meiji Gakuin Alumni Association News

明治学院同窓会 News

2020
MAY

DO FOR OTHERS 第25号より抜粋



明治学院同窓会
Meiji Gakuin Alumni Association



ABOUT

同窓会とは？

明治学院同窓会は明治学院の各学校すべての卒業生の組織です。ひとりでも参加しやすい同窓会をモットーにしています。

明治学院同窓会はこちら
<http://meigaku-dosokai.jp/>

同窓会

インフォメーション

Dosokai
Information

TOPIC #1

3年に一度の ホームカミング開催!!

明治学院 ホームカミング2019

2019年11月16日（土）

〔記念礼拝〕

13:00 ~ 13:45

〔室内楽コンサート〕

14:00 ~ 14:40

〔ホームカミング懇親会〕

15:00 ~ 17:00

〈記念礼拝〉

Do for Othersを生きる人は、本当の自由と豊かさで満たされます。そういう言葉を、私たちは在学中に与えられました。皆さんは、現役の学生たちを見ると、かつての自分と重ねて彼らの人生に思いをはせることがないでしょうか。私たちは、人生という道のりがたった一本でも、まっすぐでもないことを知っています。人生を重ねると、先に進むためにいろんな道が用意されていることを知っていき

〈室内楽コンサート〉

ます。私たちが喜びと希望を持って生きていくための道は必ず用意されています。楽しいことばかりではありませんが、どんな時も神の導きがあったはずです。蔭かれた御言葉の種が実を結び、皆さんの人生が神の祝福で満たされますように。

催する「明治学院コンサートシリーズ」のメンバーにより、メンデルスゾーン作曲「弦楽四重奏曲81」から「0主題と変奏」「スケルツォ」他、グリーククラブがJ・Sバッハ作曲「カンタータ147番」を演奏した。

会場のアートホールはとても良い響き（半澤教授談）のホールで、久々に訪れた卒業生は懐かしい母校で心地良い音楽を堪能した。

音楽専門ホールのような響きの中で弦楽アンサンブルに聴き入る卒業生。（アートホールにて）



北川善也学院牧師（1989年経済学科卒）と同窓生。記念館小チャペルにて



地域、年代を越えて思い出を語る同窓生

名産品コーナーにご協力頂いた同窓生

〔北関東ブロック 栃木県支部〕
片山貴之様 (91年経卒) 片山酒造 (株)
〔中国・四国ブロック 広島県支部〕
竹森祐太郎様 (06年国卒) (株) 竹宝堂
〔中国・四国ブロック 愛媛県支部〕
渡邊文雄様 (15年経卒) 渡邊パイル織物 (株)
〔九州・沖縄ブロック 宮崎県支部〕
中下和幸様 (77年商卒) (株) 中下工業所

日本酒試飲コーナーにご協力頂いた同窓生

〔東北ブロック 新潟県支部〕
羽豆大様 (09年法卒) (株) 北雪酒造
〔北関東ブロック 栃木県支部〕
片山貴之様 (91年経卒) 片山酒造 (株)
〔甲信越ブロック 長野県支部〕
和田澄夫様 (88年経卒) 和田龍酒造 (株)
〔東海ブロック 岐阜県支部〕
小坂善紀様 (87年経卒) (株) 小坂酒造場

〈懇親会〉
パレットゾーン2階にて150名程の同窓生が各地から集まる中、松本奈々OG (19年仏卒) の司会により始まりました。大海財務理事、加畑大学校友センター課長の来賓挨拶に続き、竹越同窓会長の挨拶、そして中野大学同窓会長の乾杯の音頭へと進み、歓談へと移りました。卒業年度及び同窓会支部ごとに設けられた各テーブルには、旧友との再会を喜び、学生時代の思い出を語り合う姿がありました。またイベントとして同窓生のジャズシンガー西村協氏のミニ

コンサートも開催され、懐かしの曲に参加者も酔いしれ、懇親会後半の抽選会も会を盛り上げました。その後、記念撮影、そして参加者全員による校歌斉唱へと移り、最後は林企画・情報委員長会の閉会の挨拶で締め、盛況のうちに無事閉会となりました。閉会后、参加者は次回2022年のホームカミングでの再会を誓い合い、会場を後にしました。
尚、当日は同窓会各ブロックのブースも設置され、名産品の販売、日本酒の試飲も行われましたので、紹介します。

左側から銘茶、タオル、化粧ブラシ、原酒入りお菓子の販売が好評



日本各地からの銘酒を味わう試飲コーナー

支部紹介

BRANCH

明治学院同窓会支部はこちら
http://meigaku-dosokai.jp/?page_id=5

毎号、全国・海外にある支部を
 順次ご紹介しています。

山形県支部

YAMAGATA



山形県支部長
 堺 健一郎
 (1973年経済学科卒)



「多くの卒業生の集いを想って」

山形県は日本海側の庄内地
 方と蔵王山麓側の村山地方に
 二分されています。県を横断
 する高速道路が豪雪地帯を通
 っているため、同窓会の役員
 会、総会などは冬期間を避け
 て春から秋までの間に開催し
 なければなりません。
 いつも同窓会総会では講演
 会を行なっています。ジャン
 ルを問わず、在県の卒業生に
 講師の依頼をお願いしたり、

身近な方々に教育、時事評論
 などをテーマに講演の依頼を
 お願いしています。いつも役
 員会で課題となりますのは、
 若手卒業生の新規参加が極め
 て少なく、どういう方策を取
 っていったら良いかというこ
 とです。東北ブロック会など
 でも情報交換をさせていただ
 き、有効な手段を考えていき
 たいと思っています。

兵庫県支部

HYOGO



兵庫県支部長
 村山真子
 (1967年英文学科卒)

「賀川豊彦先生の陰のお力で
 支部の発展充実を！」

阪神支部から独立して、何
 もない状態から、兵庫県支部
 は昨年六月十八日に創立十周
 年を迎えました。賀川豊彦先
 生が兵庫県支部員であったの
 で、支部設立と同時に開館し
 た賀川記念館を兵庫県支部の
 「居場所」と決めました。賀
 川先生のお孫様の督明様とお
 会いする毎、先生のお話が尽
 きませんでした。その督明様
 が支部設立六年目にお亡くな
 りになり、ロウソクの灯火が
 消えてしまいました。かつて

芦屋婦人がそぞろ歩いた芦屋
 川の桜の花に魅せられ、芦屋
 竹園ホテルに「居場所」を移
 しました。ここは十一年前支
 部創立の会を開いた場所です。
 兵庫県は必ず通らないと日本
 は縦断できない程広いです。
 姫路城の修復から完成まで、
 書写山、津の道七福神など、
 兵庫県ならではの春夏秋冬を
 楽しんでいます。昨年十周年
 は老若男女と二才のお子様ま
 で、四十人程の賑やかな記念
 総会でした。



TOPIC #2

「キャリア応援イベント in 横浜キャンパス」を開催！



熱心に先輩と
語る学生たち

大学同窓会では、現役生・同窓生支援の一環として、「キャリア応援イベント」を開催しています。今回は1月25日（土）に行ったそのイベントの様子を報告します。

「キャリア応援イベント」は、「現役学生・同窓生交流会」の一部として現役学生の就職活動支援、同窓生同士の情報交換などを目的に開催しており、今年で3回目を迎えました。業種別に分かれての相談会と、相談会延長戦と卒業生同士の交流を意図した懇親会を柱に行っています。従来は白金キャンパスにて行っていますが、今回は初めて横浜キャンパスを会場とし、YISA（横浜国際学会）との共催にて行いました。

相談会同窓生38名、現役学生約50名が一堂に会して行いました。戸谷YISA会長（国際学部長）による開会挨拶、新井キャリア応援イベント担当委員長の趣旨説明ののち、2回の席替えにより多くの同窓生・現役学生それぞれの話を聞けるように工夫しました。同窓生が熱心に語りかけ、現役学生が聴き入る姿が印象的でした。

次いで、会場をクラララウンジへ移し、懇親会を行いました。竹尾副学長、戸谷YISA会長、秋月名誉教授、高原教授、原田校友センター長ご臨席のもと、中野大学同窓会会長の開会挨拶・乾杯発声から始まりました。その後、同窓生同士、同窓生と現役学生との活発な交流はもちろん、同窓生及び現役学生によるアピールも行われ、大変盛り上がりました。予定の2時間はあっという間に経ち、竹尾副学長の閉会挨拶をもって、盛況のなか、お開きとなりました。

未筆ながら、ご協力いただいたみなさまに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



相談会の様子



盛り上がった懇親会

ABOUT

会長、副会長、理事、評議員などの
改選について

同窓会の役員の任期は、一期3年で
再任を妨げないが、同役は2期までと
決められております。
昨年の役員選考委員会により改選され、
評議員会で承認された新役員を紹介いたします。

同窓会

インフォメーション

Dosokai
Information

同窓会会長あいさつ

同窓会新体制で目指すもの

オール校友会構想の
実現に向けて

同窓会が目指している方向と大学
校友会が目指している大きな方向は
同じだと思っています。今後さらに話し
合いを重ね、お互いにやれるところ
から始めていくことにより、各組織
がメリット、デメリットを共有し
て、大きな視点で一つの方向性を目
指します。

支部活動の更なる発展を
目指して

3年前に掲げた約9000名の東
京の空白地域の解消を目指し、
2017年9月に城東支部（7区―
台東、墨田、荒川、足立、江東、葛
飾、江戸川）が、続いて翌年9月に
城北支部（4区―北、板橋、豊島、練
馬）が立ち上がりました。同窓会
115年目に全国すべての同窓生の
地域支部が確立されました。
今後さらに地域支部に力を注ぎ、

同窓生の縦横のつながりを密にし
て、全国どこでも、一人でも地域支
部に参加できるよう、交流を広げて
していきたいと思っています。

開かれた同窓会

各校同窓会、クラブ・愛好会・ゼ
ミのOB会、また卒後の職域団体であ
るホテル白金会・不動産白金会・ヘ
ボン経済人会・出版白金会、学校単
位の同期会・クラス会・県人会など
あらゆる組織が縦横につながり、学
生時代にクラブ、愛好会、ゼミなど
に参加していきなかつた多くの同
窓生も、明治学院という繋がりで一
人でも参加し易い同窓会にしていき
たいと思います。

そういった同窓生の一人が、先
日、東京城北支部総会へ参加者し
「参加するには勇気がいるし実際
ハードルが高かったけど、勇気を
奮って来て良かった」と仰っていま



同窓会会長
竹越 浩一

（1964年高等学校卒業）
（1968年経済学部卒業）

明治学院の礎を築いた
宣教師たちについて考える

知っているようで知らない、明治
学院の宣教師たちに焦点をあて、こ
れから三年間、様々な角度から学び
たいと思います。

広報活動

同窓会広報ツールとして「明治学
院同窓会をご存知ですか？」パンフ
レットを2020年3月に制作いた
しました。今後、卒業式で新卒業生
全員に配布（2020年3月は卒業
式中止）する他、同窓会ホームページ
からダウンロードして、全国すべての
同窓会関係者にご利用いただけま
す。また、事務局にご連絡いただけれ
ば、印刷物もお送りいたします。

日々新しい 挑戦です



同窓会副会長
芝間 衛
(1969年経済学科最終)

同窓の皆様お元気でしょうか。新型コロナウイルスの感染が世界中に拡大し、日本では東京五輪が延期になり、首相は「緊急事態宣言」を発出しました。この国難の中、2020年度の同窓会は竹越会長による二期目が始動します。大きなテーマは「同窓会と校友会の一本化」があります。同窓生の交流、情報交換、友好の場としてスリム化し、活性化が成れば母校発展にも寄与できると信じます。

私は聖学院大学院で政治政策を学び、大宮市会議員時代「平成の大合併」大宮・浦和・与野三市合併を成し、120万の政令指定都市の誕生に大宮代表委員として尽力した経験がありますので、力になれば幸いです。昨年の秋の叙勲で天皇陛下に拝謁の際「これからは健康に注意して長生きされることを願っています」と言葉を賜りました。皆様健康にご留意を。

第二次竹越政権を 支えます



同窓会副会長
森野 光生
(1974年経済学部卒業)

竹越会長が1期目に掲げた目標の一つであった「東京都内の支部の空白地域を解消する」これは実現しました。もう一つの「オール明治学院校友会構想」については全国で開かれている各地校友会（校友会）が支部総会（同窓会）と合同で開かれるというような協力関係が芽生えつつあります。

一方私自身この3年間、校友会との関係を見てきた中で問題点も見えてきました。我々「同窓会」の目的は本来同じはずですが、（対象が大学単独と言うこと以外は）。であるならば、まだまだ時間がかかるかもしれませんが、目的達成に向けて努力を重ねることが私の使命だと思っております。

皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

オール明学生 精神



同窓会副会長
中野 薫
(1986年法学部卒業)

大学校友会や各関係者と意見交換しながら実現に向けて動いて参りましたが、文化系サークルの活動支援や体育会各部の応援、ボランティア活動の支援などを通して、現役学生が活躍できる環境づくりを同窓会が大学と共に構築できれば、「オール明治学院校友会」は実現できるのではないかと思っております。

そのためには、明治学院同窓会全国支部、サークル同窓会、職域同窓会、ゼミ同窓会、年次同窓会、中・高同窓会、学部同窓会（学生会）、各同窓生の協力が必要だと感じております。

全同窓生が「オール明学生」として、「Doctor Others」の精神のもとに結束し、さらなる組織力を持って母校のために活動していかなければならないと思います。「オール明治学院校友会」設立が母校の発展に結びつくのは確かなことなのですから。

〔財務委員会〕



長岡 宣好
(1970年東村山高高等学校卒業)

〔情報委員会〕



中田 孝彦
(1975年経済学部卒業)

〔企画委員会〕



桑原 清文
(1972年法学部卒業)

〔支部委員会〕



平田 秀春
(1968年商学部卒業)

〔総務委員会〕



永井 彪
(1968年経済学部卒業)

各委員会委員長

株式会社明治学院サービスは、
学校法人明治学院の100%出資会社です。
学校の周辺業務を事業化し効率的効果的な
各種サービスの提供を行い、
その収益を教育事業に還元することを
目的としています。



【主な業務内容】

◆人材派遣ビジネス

明治学院（明治学院大学、高等学校、中学校等）及び教育機関や他学校を中心に学校事務に特化した人材派遣を行っています。学校関連企業として相応しい質の高いサービスの提供に努めています。

◆明治学院白金チャペルでの結婚式

当事者のいずれかが、同窓生、現・元教職員、法人役員またはそれらの近親者の方であればお申し込みいただけます。本学はプロテスタントのキリスト教信仰を建学の精神としており、礼拝に準じる儀式としての挙式を行います。

◆学生総合保険・海外旅行傷害保険・火災保険・自動車保険（バイクを含む）・医療保険などの代理店業務を行っています。

◆白金校舎パレットゾーンの食堂・横浜校舎のインターナショナルカフェの運営管理をしています。

◆新入生、在校生に対するお部屋探し・住替えのご相談受付、明治学院大学女子寮「セブンレンス館」の運営管理をしています。

◆大学ロゴグッズ、バッハアカデミーのCD、自動販売機での飲料の販売をしています。



株式会社 明治学院サービス

〒108-0071 東京都港区白金台1-2-37

Tel 03-5421-1555 Fax 03-5421-1556

URL: <http://meijigakuin-s.co.jp/>

【お問合せ先】

明治学院同窓会事務局

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37 TEL 03-5421-5190 (FAX 03-3441-0970) (事務取扱い時間 9:00～16:00)

<http://meigaku-dosokai.jp>